

# ともえ



## 函館商工会議所報

- CCISご案内
- 生命共済制度ご案内

特集

## 未来にはばたく北海道新幹線

とってもカンタン便利な

仮申込は窓口、又は  
ファックスで受付します

窓口係・得意先係と  
気軽にご相談ください

# 小回 フリーローン

地域の信用組合だから安心取引

担保・保証人は  
不要です

主婦  
年金受給者  
アルバイトの方でも  
定期的収入が  
あればOK

最高  
100万円まで  
ご融資

証書貸付方式  
だから  
確実に返済

使いみちは自由です

結婚資金や旅行資金、パソコン、家具の購入、  
スポーツクラブに通うための資金…



アルバイトから年金受給者まで

お申込時満20才以上、完済時70才以下の方。安定した収入が  
得られる方。ただし主婦の方はご本人に収入がなくてもご主人に  
安定した収入があればご利用いただけます。

無担保で最高100万円まで

お借入金額は10万円以上100万円以下で担保、  
保証人は必要ありません。



ご返済は最長7年

ご返済はご指定の口座から毎月元利均等返済又は  
元利均等ボーナス併用返済となります。  
お借入期間は7年以内です。

気軽に窓口まで、またファックスでもOK!!

申込みは各本支店の窓口までお気軽にお申込み  
下さい。忙しい方、行きづらいという方はファックス  
でも結構です。

## ■ご返済例

| 融資額  | ご返済期間   |         |        |
|------|---------|---------|--------|
|      | 3年      | 5年      | 7年     |
| 30万円 | 10,371円 | 7,106円  | 5,756円 |
| 50万円 | 17,284円 | 11,843円 | 9,593円 |

上記の数値はそれぞれのお借入額に合った返済方法をご用願しております。  
詳しくは各本支店の窓口、又は借入先までお問い合わせください。

## ■ローン内容

|                   |  |
|-------------------|--|
| お 使 い み ち         | ご自由です(但し事業性資金、旧借返済は除く)                 |
| ご 融 資 金 額         | 10万円以上100万円以下<br>(但し専業主婦・パートの方は30万円以下) |
| ご 融 資 利 率         | 14.8%*(保証料含む)                          |
| ご 融 資 期 間         | 7年以内                                   |
| ご 利 用 い た だ け る 方 | 申込み時満20才以上、完済時70才以下                    |
| ご 融 資 方 法         | 証書貸付払い                                 |
| ご 返 済 方 法         | ①元利均等償還による定額返済<br>②元利均等ボーナス併用償還        |
| 担 保 ・ 保 証 人       | 原則不要です(但し保証会社が必要と認められた場合はこの限りではありません。) |
| ご 用 意 い た だ く 備 考 | 運転免許証、健康保険証、印鑑証明書ご本人確認<br>できるもの        |

\*上記の利率は平成16年5月1日現在の金利条件です。

【ご注意】

※審査の結果、ご希望にそえない場合もございますのでご了承ください。

(なお、仮申込書は返却いたしません。)

## 4 函館商工信用組合

### 函館商工信用組合店舗一覧

お問い合わせはお近くの各本支店までお気軽にどうぞ。

|       |           |                 |             |             |
|-------|-----------|-----------------|-------------|-------------|
| 本店営業部 | 〒040-0033 | 函館市千歳町9番6号      | ☎(代)23-2101 | FAX 23-0798 |
| 湯川支店  | 〒042-0932 | 函館市湯川町2丁目10番4号  | ☎(代)57-0572 | FAX 57-3815 |
| 上磯支店  | 〒049-0161 | 上磯郡上磯町飯生3丁目4番1号 | ☎(代)73-2308 | FAX 73-5451 |
| 美原支店  | 〒041-0806 | 函館市美原3丁目25番5号   | ☎(代)46-9121 | FAX 46-9123 |
| 十字街支店 | 〒040-0065 | 函館市豊川町7番27号     | ☎(代)26-5544 | FAX 23-7357 |
| 花園支店  | 〒041-0843 | 函館市花園町27番2号     | ☎(代)55-2110 | FAX 54-1891 |
| 富岡支店  | 〒041-0811 | 函館市富岡町1丁目22番3号  | ☎(代)43-1311 | FAX 43-8982 |

◆今月の表紙 函館公園

5月にはいり、いよいよ当市の観光シーズン到来である。桜の開花も、平年より7日早く開花宣言されるなど、市内各地でも多くの人達が桜の美しさに目をうばわれたのではないか。



視 点

去る4月24日・25日の両日、函館港西埠頭で鯨類捕獲調査船団の一般公開が行われ、二日間で約22,000人の市民が調査母船「日新丸」と目視採集船「第二勇新丸」の見学に足を運んだ。会場では各種イベントが実施されたが、なかでも二日間で4,000食を用意した鯨汁は長蛇の列ができ短時間で配布が終了するなど、鯨への理解を深めてもらう一般公開は盛会裡に終了した。

日本人は縄文時代から鯨肉を重要なタンパク源とし、鯨を鯨油のみの利用対象とした欧米諸国とは異なり、全てあますところなく利用する独自の食文化を育んできたところである。

今年ペリーが函館に来航し150年目の年にあたるが、ペリーが下田とともに函館の開港を求めた最大の理由は、三陸沖や金華山沖を中心に操業していたアメリカの捕鯨船団に対する薪や食料、飲料水の補給や難破船と乗組員の救助を認めさせることであったのではないか。函館は日本で最初の貿易港となり、欧米の文化をいち早く取り入れ、その後の発展をみたところである。また、函館山の麓には、遠洋捕鯨船の船長で函館出身の天野太輔氏が1957年に建立した「鯨族供養塔」があり、当地域は古くから鯨と深い結びつきがある地域であったことがわかる。

しかし現在、捕鯨を取り巻く国際環境は非常に厳しい状況にある。第二次世界大戦後に設立されたIWC（国際捕鯨委員会）は、商業捕鯨モラトリアム（商業捕鯨の一時停止）を採択している。鯨類は一番大きなシロナガスクジラから小さなものまで83種類に分類されている。確かに一時、鯨は乱獲から絶滅の危機にあるとされたが、資源の保護に務めた結果、現在は一部の種類を除き、そのほとんどが健全資源に回復した状態にあるといわれている。まだ因果関係は完全に解明されていないが、鯨類の増加が漁業に影響を与えているとの説も出てきている。日本が実施している調査捕鯨の結果が国際的にも公正な評価を受け、商業捕鯨に反対している国々の理解のもと一日も早い商業捕鯨の再開を願ってやまないものである。

函館では毎月9日を「クジラの日」とし、また、学校給食で鯨のメニューを実施するとのことであるが、鯨肉が安価で安定的に供給され日本人の食卓に上がることを期待したい。

# ともえ

5月号  
(通巻262号)

## 会議所のうごき

CCISご案内

生命共済制度ご案内

道南商工会議所連絡協議会  
4月部会・委員会報告  
まちづくり支援連絡協議会設立  
北海道新幹線道南地方期成会総会  
くじらフェスティバル開催  
パソコン講座ご案内  
青年部活動  
各種検定試験ご案内  
入会ありがとうございます

2

## ハイ！相談所です

マル経資金制度ご案内  
経営戦略セミナーご案内  
専門相談ご案内

8

特集

## 未来にはばたく 北海道新幹線

10

TEA TIME  
12

### 情報すくらんぶる

フレッシュで行こう！

(株)リージャスト 高橋 ほみ さん

BOOKS&CD BEST10

オンリーワン企業に学ぶ

## 16 みんなの相談室 税務・労務相談 ごあんない

観光コンベンション情報  
DATA HAKODATE  
ほか

18

# 会議所の うごき

CC-MOVEMENT

## 道南商工会議所 連絡協議会開催（浦河町 於）

道南商工会議所連絡協議会（函館、森、伊達、室蘭、登別、苫小牧、浦河の七商工会議所で構成）専務理事・事務局長会議が去る四月二十二日、浦河町において開催

されました。  
当日は、第五十四回全道商工会議所大会（七月三日旭川市で開催）にて、道南地区からの提出事項についてそれぞれ協議を行いました。

その結果、提出された要望事項等については、来る五月二十五日開催予定の全道商工会議所専務理事会議において協議したうえで、全道大会での要望事項として決定することとなっています。  
なお、本所からの提出事項は左記のとおりです。

### 提案事項（函館分）

#### ○中小企業振興関係

- 1 中小企業対策の強化について（継続）
- 2 貸し渋り・貸し剥がし対策の拡充強化について（継続）
- 3 政府系中小企業金融機関の維持と機能強化について（継続）
- 4 日本政策投資銀行における地域政策金融機能の強化について（新規）
- 5 中心市街地活性化支援策の要件緩和と制度の充実強化について（継続）
- 6 創業者への支援策の拡充強化について（継続）
- 7 法人税の改正について（継続）
- 8 中小企業事業承継に係る税制の整備と相続税の税率引下げについて（継続）
- 9 外形標準課税導入反対について（継続）
- 10 環境目的税導入反対について
- 11 パートタイム労働者の非課税限度額等の引き上げについて（継続）
- 12 中小企業技術革新制度（SBIR）の運用について（継続）
- 13 経営革新支援法に基づく計画認定の要件緩和について（継続）
- 14 街づくり関連3法の一体的運用について（継続）
- 15 経営改善普及事業対策に係る財源の確保について（継続）

#### ○運輸観光関係

- 1 東北新幹線青森開業時における青函同時開業と北海道新幹線の早期実現について（継続）
- 2 丘珠空港の整備促進について（継続）
- 3 函館空港の整備促進について（継続）
- 4 国内航空運賃の格差是正について（継続）
- 5 国際定期航空路線網の充実及び国際チャーター便の運航拡大について（継続）
- 6 函館港の整備促進について（継続）

#### ○地域振興関係

- 1 幹線道路の整備促進について（継続）
- 2 青函インターブロック交流圏構想の推進について（継続）
- 3 サハリンとの経済交流促進と定期航空路線の充実について（継続）
- 4 函館駅前地区の整備推進について（継続）
- 5 行政の広域合併推進とそれに伴う経済団体との連携強化について（継続）
- 6 北海道大学水産学部及び北海道教育大学函館校の充実について（継続）
- 7 日本近海の調査捕鯨枠拡大について（新規）
- 8 函館国際水産・海洋都市構想の推進について（継続）

# 部会・委員会報告

## 四月

### 商業部会先進地視察



ジウム、印刷博物館の四カ所を、また二日目にはジャスコ品川シーサイド店、カレッタ汐留、丸ビル、MEGA WEB、デックス東京ビーチの五カ所を精力的に視察研修し、今後の街づくりに大いに活かしていくことを確認し視察研修を終えました。

### まちづくり支援

#### 連絡協議会設立

(南三和廃棄物処理産業により不法投棄された木くず等の生活環境に影響を与える恐れがある産業廃棄物について、函館市が行う現状回復作業を支援するため、本所並びに本所青年部等、十五の経済団体による「まちづくり支援連絡協議会」が去る三月三十一日発足し、会長に大桃本所青年部会長が就任しました。

同事件は平成十四年度に発覚して以来、様々な波紋を呼び、解決が長引いていましたが、観光都市函館のイメージダウンを回避させ

る意味もあり、地元経済界が一丸となって支援するものです。

今後協議会では、現状回復作業が必要となる機器の協力要請や募金活動の展開を予定しています。

### 北海道新幹線

#### 着工へ向けて

北海道新幹線建設促進道南地方期成会（会長・本所高野会頭）の平成十六年度定時総会が、去る四月十九日、函館国際ホテルにおいて開催されました。

当日は、平成十五年度事業報告及び収支決算、平成十六年度事業計画及び収支予算についてそれぞれ審議が行われ、いずれも原案通り議決されました。その中で、北海道新幹線については、「与党整備新幹線建設促進プロジェクトチーム」による与党の最終的な整備方針が、五、六月頃に示される予定になっているなど、最も重要な時期を迎えており、同期成会としても、改めて各関係機関との連携を強化し、陳情・要望活動をはじめ事業の推進を図ることを確認しました。

## 年会費納入のお願い

本所では、毎年5月に年会費請求のご案内を行っております。

平成16年度会費につきましては、自動振替ご利用事業所は5月25日(火)に指定金融機関から振替させて頂き、その他の事業所につきましては振込用紙を送付致しますので、5月末日までに納入願います。

また、本年度は本所議員の改選年でありまして、会費及び特定商工業者負担金を期日までに納付されない場合は、選挙権が付与されないこととなっておりますのでご留意願います。

なお、会員の皆様へは、会費等納入に際し手間・手数料のかからない自動口座振替への移行をお勧めしております。ご希望の方は申込用紙をお送りしますので、

本所総務課23-1181までご連絡下さい。

市町村合併協定

調印式

函館市(井上市長)、戸井町(吉澤町長)、恵山町(工藤町長)、樫法華村(船木村長)、南茅部町(飯田町長)による合併協定調印式が去る四月二十三日、ホテル函館ロイヤルにおいて行われました。

当日は、調印式の立会人として高橋知事をはじめ、五市町村の法定合併協議会委員(本所より泉副会頭出席)三十五名が出席し、合併協定書への署名・押印を出席者全員が行いました。

今後は、十二月一日に誕生する「新函館」へ向け、新たな街づくり等について協議を行っていくこととなっています。

くじら

フェスティバル開催

鯨類捕獲調査船団当地寄港に因んだイベント「くじらフェスティバルin函館」が、去る四月二十四日、二十五日の両日、函館港西ふ頭において開催され、市民のみならず各近隣町村、全国各地から約二万二千人の人達が同会場を訪れました。

当日は、日新丸・第二勇新丸の船内設備見学のほか、二十四日には函館巴太鼓、函館消防音楽隊によるステージ演奏、翌二十五日には、マキシマムの演奏や函館町火消しの演技、よさこい(三団体)の共演等、様々なイベントが行われ、会場は大いに賑わいを見せました。

また、鯨汁無料配布には、配布前から多くの来場者が列をつくり、両日合わせて当初予定した四千食を上回る五千三百食の鯨汁が、すべて三十分以内で品切れとなるなど、大盛況のうちに終了しました。



新入社員さんも 社長さんも これなら出来る! すぐに役立つ!

函館商工会議所パソコン講座

本所では、いよいよこれからパソコンを活用していこうという方、初心者卒業ステップアップを目指す方のためにパソコン講座を実施しています。今回は6月期に下記コースを開催いたします。個人のスキルアップに是非ご参加下さい。

「これから始めるパソコン&インターネット」 [コース名] B-5D

初心者がいちばんやりたいこと「インターネット」「電子メール」をテーマとして、マウスを動かしてアイコンをクリックする方法や、キーボードから文字を入力する方法をはじめ、インターネットに接続し、ホームページを見る、電子メールの読み書きなど、Windowsの基本を習得します。

対象/パソコン初心者の方

内容/マウス・キーボードの使い方、文字入力、インターネットと電子メールの使い方etc

日時/6月7・9・10・16・17日【月・水・木曜×2週=全6回】18:00~20:30

受講料/会員10,000円 一般15,000円【税・テキスト代込み】

■場所/NTT東日本函館支店パソコンルーム(東雲町14-8 TEL22-3200)

(正面裏の通用口をご利用下さい。お車の場合、駐車場は函館市役所をご利用下さい)

■定員/14名【参加人数が少ない場合は中止する場合があります】

■申込締切/定員に達し次第

■申込み/下記申込書または電話で…本所企画情報課 TEL23-1181【お問い合わせもお気軽に】

●使用機種/WindowsXP ノートパソコン1人1台利用

# 動 瀾 部 年 青

## ■役員会

平成十六年度第一回役員会が去る四月八日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

始めに報告事項として、三月二十四日に行われた北海道新幹線建設促進道南地方期成会など三団体による中央要望や、諸会議への参加が報告されました。

議案では、三月定例会の事業報告並びに収支決算が承認されたほか、平成十六年度定時総会提出議案である十五年度事業報告・収支決算、十六年度基本方針案・収支予算案について審議が行われました。

また、総会後に予定している懇親会には井上市長をはじめ函館市内及び隣接地区商工会青年部長を招くこととなりました。

## ■会員交流委員会

第一回会員交流委員会が去る四月九日函館市民会館にて、第二回委員会が十五日ホテル函館ロイヤルにおいてそれぞれ開催されました。

両開催とも十二月に予定される函館市と隣接三町一村との合併に関する諸課題についての研修を目的とし、第一回開催では合併協議会主催の説明会を聴講の後、会場を移して意見交換を行いました。

第二回開催では、合併協議会より近江事務局長を招き、説明会では網羅できなかった内容の補足説明をして頂くとともに、委員と意見交換を行いながら市町村合併に対する理解を深めました。今後委員会では、合併と前後して地域間連携交流の促進を図っていくこととしていきます。

## ■教育・研修委員会

第一回教育・研修委員会が去る四月二十二日函館ハーバービューホテルにて開催されました。

委員会では今年度より青少年郷土教育事業と会員研修事業を主とした事業を展開することとしており、研修事業では函館国際水産・海洋都市構想について認識を深め街づくりに寄与していくことを目標とし、函館市より同構想担当の

高課長と水族館計画担当の種田課長を招いてそれぞれ講話を頂きました。

引き続き行われた質疑応答では、委員から様々な角度で構想についての質問・意見が出され、両課長より解説を頂きながら理解を深めました。

## ■情報委員会

第一回情報委員会が去る四月二十七日日本所において開催されました。

委員会では三月定例会で提案を行った、地域一体となった接客サービス向上運動である仮称「パコスマキャンペーン」の基本計画策定と、「函館何でもインフォメーションセンター」実現へ向けての研究を継続して行うこととしており、今回は今年度の協議の進め方について意見交換を行いました。

なお、パコスマキャンペーンと合わせ、タクシー運転手などサービス従事者を対象とした資格認定事業の具体化も検討していくこととし、次年度を実施目標年度と

## ◎藍綬褒章

誠におめでとうございます

西村 憲人 議員

して協議を進めることとしました。

## ■事業推進委員会

第一回事業推進委員会が去る四月二十八日ホテルニューハコダテにおいて開催されました。

委員会では始めに、当委員会主管により五月十五日に北海道新幹線についての勉強会を市内の各職業界団体向けに開催することとなった旨報告があり、勉強会を踏まえて地域経済界が一丸となった中央要望活動を予定しています。

また、それに伴い各方面への普及啓発に用いるリーフレット等資料内容の修正協議を行ったほか、今年度方針に基づいた委員会運営方法について意見交換を行いました。

## ■今後の予定

五月十五日 新幹線勉強会

五月二十日 定期総会

六月三日 移動例会（青森）

## 検定試験のご案内

第171回 試験日／平成16年6月27日(日)  
珠算 受験料／段位認定2,550円 1級2,040円 2級1,530円 3級1,330円  
4～6級920円 7～10級820円  
検定試験 受付期間／4月26日(月)～5月18日(火)

3級 試験日／平成16年7月10日(土)  
販売士 受験料／3,570円  
検定試験 受付期間／5月27日(木)～6月16日(水)

3級 試験日／平成16年7月3日(土)  
日商文書技能 受験料／6,120円  
検定試験 受付期間／5月20日(木)～6月11日(金)

お申し込み・お問い合わせは本所地域振興課 TEL 23-1181

## ご入会ありがとうございました

| 事業所名        | 代表者名  | 営業内容    |
|-------------|-------|---------|
| TAKE機械サービス  | 竹澤 一美 | 機械修理業   |
| (財)北海道聖施設財団 | 藤原 厚  | 墓園管理業   |
| タンデムフォト     | 松島 稔  | 商業写真撮影業 |
| サン工業        | 三浦 敏彦 | サッシ取付業  |
| (有)北邦工藤建設工業 | 工藤 邦夫 | 建設業     |

申込順・敬称略 本号では4月25日までにご入会いただいた会員さんを紹介させていただきました。

## 懇談会のお知らせ

- 日 時 平成16年5月19日(水) 午後1時～4時30分
- 場 所 ホテル函館ロイヤル(大森町16-9)  
TEL 0138-26-8181

●講 師 稲見 雅寿氏  
演 題

「北海道産業をいかに活性化するか」  
～地域から産業のルネッサンスを興そう

- 共 済 函館商工会議所 社団法人 内外情勢調査会



【函館商工会議所／生命共済制度の加入おすすめについて】

災害補償特約付団体定期保険

商工会議所の『生命共済制度』へ加入しませんか!

## 新規・増口加入キャンペーン 実施中!!

割安な掛金で大きな保障と安心を贈ります。

★最高1,000万円〈災害2,000万円〉のワイド保障

☆割安な負担で大きな保障

☆医師による診査はいりません（告知のみ）

☆保険期間が1年ごと（経済の変動に対処しやすい制度です）

☆税法上の特典があります

新規・追加加入及び増額の場合（1口 100万円）

・加入口数は2口、3口、4口、5口～10口となります。

・最低加入口数は2口となり、最高10口まで加入出来ます。

\*ご連絡いただければ担当推進員がご説明に伺いますので、ご検討の程よろしくお願い致します。

【お問い合わせ】函館商工会議所 企画情報課

函館市若松町15-7-61 ☎ 23-1181

### ★委託保険会社

○三井生命保険株式会社（幹事）

○大同生命保険株式会社

○アクサグループ ライフ生命保険(株)（副幹事）

○日本生命保険相互会社

〈業務代行 アクサ生命保険(株)〉

○富国生命保険相互会社

○第一生命保険相互会社

融資  
講習会  
セミナー

各種相談業務

中小企業相談所

ハイ!  
相談所です

無担保・無保証人  
マル経資金(小企業等経営改善資金)制度

融資限度額550万円以内(他に経済環境変化対策として別枠450万円)  
但し平成17年3月31日まで

利率1.40%(平成16年4月14日改定)

融資の条件

- 融資期間……運転資金5年以内、設備資金7年以内(据置6カ月以内を含む)  
ただし平成16年3月31日まで
- 担保・保証人……一切不要(信用保証協会の保証も不要です)  
※ただし、生活衛生関係業種(飲食店、喫茶店、食肉販売、氷雪販売、理容、美容、興業場、旅館、  
浴場、クリーニング)の方は、運転資金のみで設備資金は利用できません。

ご利用いただける方

- 常時使用する従業員の数が製造業では20人以下、商業・サービス業では5人以下。  
(個人の家族従業員・法人の役員は除きます)
- 函館商工会議所地区内で1年以上引続き事業を行っていること
- 従前(原則として6カ月以前)から函館商工会議所の経営指導を受けていること
- 所得税、事業税、住民税について納期の到来している税金を全て完納していること

お客様の信頼獲得と企業成長のチャンス!

経営戦略  
セミナー

百戦百勝の実践クレーム対策

こんなクレマーには、この処方箋

日 時 平成16年6月8日(火) 13:30~16:30  
場 所 函館商工会議所会議室  
講 師 クレーム処理研究会主宰  
CSコンサルタント 川田 茂雄氏  
受講料 会員1名2,000円(非会員1名5,000円)

お問い合わせ・お申し込みは、経営支援課 TEL 23-1181まで

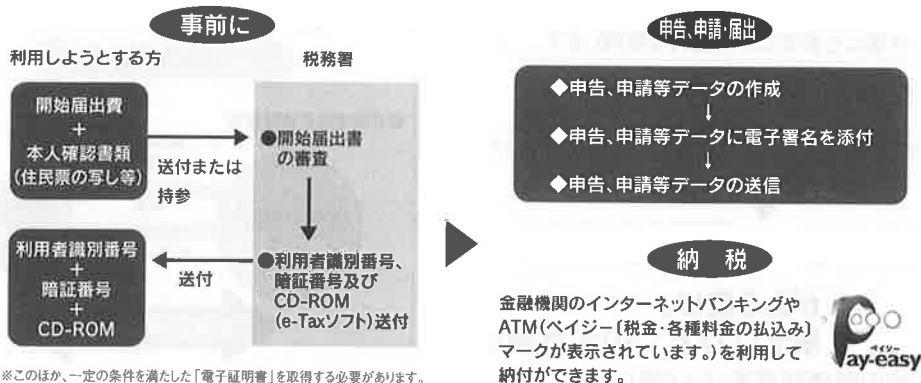
国税の申告・納税が、インターネットなどからできるようになります。

## 「e-Tax」(国税電子申告・納税システム) 平成16年6月から全国で運用開始

### ●「e-Tax」で利用できる手続

- ①所得税、法人税及び消費税に係る申告
- ②全税目の納税
- ③申請・届出等（青色申告の承認申請、納税地の異動届出、電子納税証明書の交付請求など）

### ●「e-Tax」のご利用手順



※詳しくは、ホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp> ヘルプデスク 0570-015901

## 個別専門相談ご案内

経営上の複雑かつ高度な問題に関しては、公認会計士や弁護士・弁理士などの専門家による個別相談を承っておりますので、どうぞご利用下さい。ご相談は事前予約制となっておりますので、あらかじめ電話等でお申込み下さい。

なお、次の開催日は下記のとおりとなっております。

|              |        |         |   |
|--------------|--------|---------|---|
| 相談無料!<br>ご案内 | 個別専門相談 | 経営相談    | 実施日 / 6月9日(水) 13:00~16:00<br>相談員 / 公認会計士 <b>齊藤 瞭氏</b> |
|              | 個別専門相談 | 法律相談    | 実施日 / 5月28日(金) 13:00~16:00<br>相談員 / 弁護士 <b>大井 勇氏</b>  |
|              | 個別専門相談 | 発明・商標相談 | 実施日 / 6月17日(木) 10:00~16:00<br>相談員 / 弁理士 <b>細井 貞行氏</b> |

お問い合わせは、経営支援課 TEL 23-1181まで



## 無料 発明・商標相談

毎月第3木曜日 10:00~16:00 函館商工会議所にて

\* 函館の皆様と共に34年... 私たちが皆様からのご相談にお答えします \*

### 英知国際特許事務所

所長弁理士 細井貞行 弁理士 長南満輝男 弁理士 石渡英秀 弁理士 伊藤隆夫 弁理士 中村正道

■ 東京本部 ■ 〒112-0001 東京都文京区白山5-14-7 早川ビル TEL:03-3946-0531(代) FAX:03-3946-9290

■ 北海道支部 ■ 〒078-8802 北海道旭川市緑が丘東二条4-11-12 TEL:0166-65-2080 FAX:0166-65-2080

<http://www.eichi-patent.co.jp>

# 新幹線は人の往来・賑わいを増やす効果があります

- 高速性と安定性を両立した新幹線は雪の多い北日本において大きな効果を発揮します。

## 時間短縮の実現



雪の多い冬季にも安定した輸送力を発揮します。

安全性・気軽な移動・旅行を促進します。

地域交通・地域経済の”シンボル”としての効果があります。



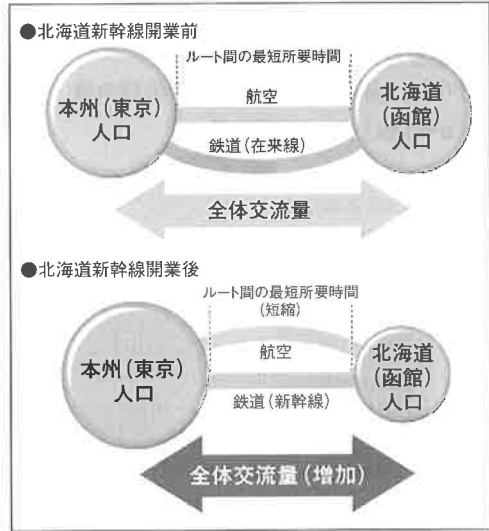
交通量の増加

経済効果の発生

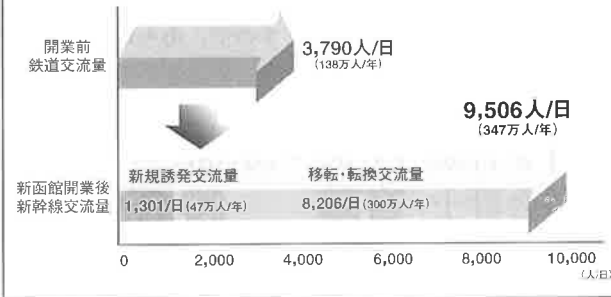
## 現在の鉄道交流が2.5倍に、道南～北東北はひとつの生活圏に

### ■北海道～本州の鉄道利用客は2.5倍に

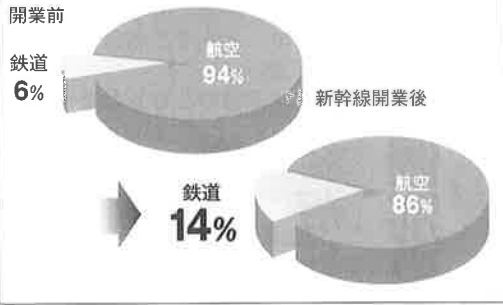
- 北海道と本州（関東・東北等）の一日あたりの鉄道利用客は9,506人（年間347万人）となり、現在の2.5倍の交流が実現されます。
- その結果、北海道～本州の全交通量の約1割強が鉄道の利用客になります。



[一日あたりの交通量の変化/全体]



[交通量シェアの変化/全体]



### ■道南～関東の鉄道シェアは約7割へ

- 道南と関東を結ぶ鉄道交通量は現行の5倍になり、道南と東京を結ぶ大動脈が形成されます。
- その結果、このルートを通る鉄道シェアはおよそ7割になります。これは東京～大阪間の鉄道シェアにも匹敵します。

### ■道南～東北は新たな交流が発生

- 道南～東北の交通量は3,944人/日となり、その1/3弱の1,192人/日が新幹線の新たな利用客になります。

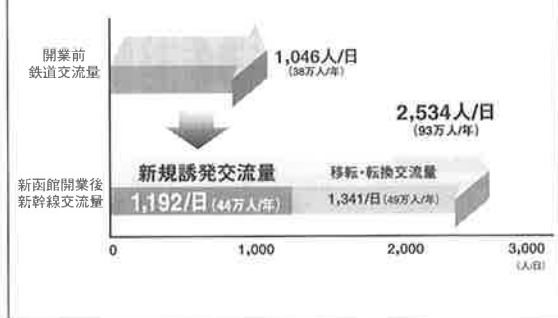
特に道南～東北では、全体の半分近くが新規利用客と想定されます。

- このように新幹線開業は、道南～東北内の新たな交流を誘発する効果が大きいと期待されます。

### ■実際に増加している新幹線

- 既に先行開業した東北新幹線盛岡～八戸では、利用客が5割増加しています。（2003年12月現在）
- このように、新幹線開業の効果は利用客の増加となって実際に現れています。

[一日あたりの交通量の変化/道南～東北]



## 北海道新幹線!!

北海道新幹線の動向については、平成16年度予算に青函トンネル内での共用走行（新幹線と貨物列車）に係わる調査費が計上されるなど、平成17年の着工に向け、大きな前進をしたところであります。

政府・与党検討委員会では、今後も引き続き、建設財源等の問題を中心に、北海道新幹線を含む未着工区間の在り方について検討を行い、来月までに結論を出す予定となっているなど、正に正念場を迎えているところであります。

これを受け、本誌「ともえ」にて北海道新幹線の概要及び効果等についてご紹介させていただきます。

### 北海道新幹線新函館開業は 国土の主軸形成の第一歩

- 北海道新幹線函館開業は首都東京と中枢都市・札幌間を結ぶ主要ルートを形成します。
- 約148 kmの整備で、北海道と本州が陸続きの高速交通機関によって結ばれます。
- 完成からおよそ20年。国民の資産でもある青函トンネルを有効に活用します。



#### ■函館・北海道が東京からより身近に

- 世界三大夜景を擁する世界的な観光地「函館」。東京から座ったままで最速3時間40分で到達できます。
- もちろん中枢都市札幌や北海道の他の観光地へのアクセシビリティも向上します。

#### ■東北地域から北海道へのアクセスがより便利になります

- 函館と盛岡、仙台、秋田とがいずれも2時間圏内で結ばれます。これで道南と北東北がひとつの交流圏になることが期待できます。
- また、北海道へのアクセスが不便であった北関東、南東北地域。新幹線はこれらの地域と函館・北海道をダイレクトに結びます。

#### ■函館～青森がわずか1時間圏に

- 津軽海峡を挟んで発展してきた函館と青森。30万人規模の両都市がわずか1時間程度で結ばれることで、大きな都市交流圏の形成が期待されます。

